



令和5年4月14日

# 和

青梅市立吹上中学校 学校だより No.1

学校ホームページ：<https://www.city.ome.tokyo.jp/school/fukiage-j/>

令和5年度が始まりました。

これからどうぞよろしくお願いいたします。

校長 平岡 直実

令和5年度が始まりました。保護者、並びに地域の皆様におかれましては、今年度も本校の教育活動へのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

4月1日付けで青梅市立第七中学校からここ吹上中学校にまいりました平岡直実です。田中前校長が進めてきた学校づくりを引き継ぎ、「子ども達が安心して、楽しく過ごせる学校」を目指して、学校づくりを進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

本校では6日に始業式、7日に入学式を無事終え、今年度は生徒数180名でのスタートです。生徒の様子からは「この1年も頑張ろう」という決意のようなものを感じることができました。

生徒が抱える課題は一人一人違って、それを比較することにはあまり意味がありません。課題を見出し、その改善に向けて自分で計画を立て、それに向かって努力を積み重ねていく。定期的な振り返りをして、課題改善の進捗状況を確認、計画を修正。更に取り組んで解決を図っていくという地道な取り組みになります。時にはへこたれそうになることもあるかもしれませんが。そういう時に支えとなるのが周りにいる「大人の力」だと思います。私たち教職員も生徒の成長に向け全力で取り組んでまいります。そこで大切なのは保護者、地域の皆様と学校が連携し、協力して子どもたちの成長の手助けをしていくことだと思います。学校からもいろいろと情報を提供いたします。保護者、地域の皆様には気になることがございましたら学校にお伝えください。コロナ禍のためここまで本校の様々な学校行事や授業参観にお越し頂くことが難しい現状がございましたが、今後少しずつ変わっていくと思います。その際は足を運んでいただければと存じます。

今後とも子どもたちの健全育成に向け、お力添えよろしくお願いいたします。

著作権の関係で画像や挿絵は掲載できません。

## 【学校だよりのタイトル「和」について】

学校だよりに「和」というタイトルをつけました。「和」という漢字にはいろいろな意味があります。「やわらぐ」「仲良くなる」「穏やかになる」「一緒になる」など（日本をあらわす時にも「和」という漢字を使います）。「和」は私が教師になってから学級づくりや、学年づくりで心がけてきたことです。これからの学校づくりにおいても常に傍らに置き大切にしたい言葉として、学校だよりのタイトルにしました。なお学校だよりは毎月中旬頃発行いたします。